

講義名	スポーツ社会学		
科目区分	学部フリーズン		
担当教員	水野 英莉		
開講期・曜日・時限	前期 木曜日 4時限		
	2018年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2018年度 人間社会学部 観光学科 / 2018年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2018年度 経済学部 経済情報学科 / 2018年度 経済学部 経済学科 / 2018年度 商学部 マーケティング学科 / 2018年度 商学部 経営学科 / 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		講義コード	44059

主題と概要

現代社会では、スポーツは私たちの社会生活のあらゆる側面と結びついて大きな社会現象となっています。たとえば、オリンピックやサッカーのワールドカップなどは、政治や経済などと密接にかかわっており、影響も多大です。スポーツはどのように発展してきたのでしょうか。また、どのような影響を社会に与えるに至ったのでしょうか。この講義では、スポーツに関わる映画を素材として、スポーツを社会学の視点で考えるための方法と知識を学ぶことになります。

到達目標

スポーツを素材に、広く深く社会を知ることが目標です。スポーツを「する」「みる」ことに加えて、スポーツを「学問する」ことで、みなさんは新しい引き出しをひとつ増やしましょう。

提出課題

講義時間内に課題の提出が求められます。

評価の基準

出席点、課題点、期末試験によって総合的に評価します。課題提出の回数が多いので、期末試験だけに頼って点数を取ることは難しいでしょう。

履修にあたっての注意・助言他

出席回数が少ないと定期試験を受けることはできません。真摯な態度で受講することが必要です。また、社会学の知識が必要になりますので、「社会学基礎」や「社会学概論」、「社会問題論」の履修を推奨します。Responというアプリを使用して出席を確認したり、コメントを提出したりします。初回授業で指示するので必ず出席し、速やかに準備を整えること。

教科書

.使用しない。

プリント資料及び参考文献

講義中に資料を配布します。参考文献は適宜指示します。

授業計画

- 1、オリエンテーション
- 2、スポーツの近代化とつくられる伝統 1
- 3、スポーツの近代化とつくられる伝統 2
- 4、スポーツの近代化とつくられる伝統 3
- 5、スポーツとジェンダー、セクシュアリティ 1
- 6、スポーツとジェンダー、セクシュアリティ 2
- 7、スポーツとエスニシティ、宗教 1
- 8、スポーツとエスニシティ、宗教 2
- 9、スポーツとアマチュアリズム 1
- 10、スポーツとアマチュアリズム 2
- 11、スポーツとアマチュアリズム 3
- 12、スポーツとインクルージョン 1
- 13、スポーツとインクルージョン 2
- 14、スポーツとインクルージョン 3
- 15、まとめ

予習・復習

講義に出席するだけでは、十分な理解は得られません。知識として定着させるには、復習は不可欠となります。受講後に資料やノートを見直し、知識を整理し、わからないことを質問できるようにしておくとういでしょう。

備考

受講生の理解度に応じて授業は行なわれるので、必ずしも授業計画の通りには進まないことがあります。